

科目名	担当教員	学期	単位
政治思想史演習B	佐藤 正志	後期	2

講義概要

近年、「啓蒙」を時間的・地理的に多元的なものとして捉え直す思想史研究が進み、そのことによって、近代性そのものについて再考することが現代の政治思想的課題のひとつとして重要となっている。ここでは、その課題への一つのアプローチとして、カントとフーコーの二つの「啓蒙とは何か」とその周辺のテキストを読解しながら、一緒に考察してゆきたい。

演習では、テキストの分担報告を基本に、テーマに関連した研究文献を適宜参照しながら議論を深める。その他に、学期中に2回程度、各自の研究課題について報告・議論する時間を設ける。論文の作成やプレゼンテーションについての指導も行う。

シラバス

- [第1回] 演習の課題と文献
- [第2回] 分担報告と討論
- [第3回] 分担報告と討論
- [第4回] 分担報告と討論
- [第5回] 分担報告と討論
- [第6回] 分担報告と討論
- [第7回] 分担報告と討論
- [第8回] 分担報告と討論
- [第9回] 分担報告と討論
- [第10回] 分担報告と討論
- [第11回] 分担報告と討論
- [第12回] 分担報告と討論
- [第13回] 分担報告と討論
- [第14回] 分担報告と討論
- [第15回] 総括

教科書

カント『啓蒙とは何か 他四篇』（岩波文庫、1974年）
 フーコー「啓蒙とは何か」（『ミシェル・フーコー思考集成』X、筑摩書房、2002年）。
 Kant, Emmanuel. 2008. Anthropologie du point de vue pragmatique et introduction l'Anthropologie. Traduciton de Michel Foucault. Paris: Vrin.
 Foucault, Michel. 1986. Kant on Enlightenment and Revolution. *Economy and Society* 15. 88-95.
 Foucault, Michel. 2008. Introduction to Kant's Anthropology. Translated by Roberto Nigro and Kate Briggs. Semiotext(e).
 その他のテキストは演習のなかで指定する。

参考文献

Gordon, Colin. 1986. Question, Ethos, Event: Foucault on Kant and Enlightenment. *Economy and Society* 15 (1): 71-87.
 Schmitdt, James, and Thomas E. Wartenberg. 1994. "Foucault's Enlightenment: Critique, Revolution, and the Fashioning of the Self." In Hengehold, Laura. 2007. *The Body Problematic : Political Imagination in Kant and Foucault*. University Park, Pa: Pennsylvania State University Press.
 その他の参考文献は、演習の中で紹介する。

評価方法

出席、演習課題への貢献、各自の研究報告、レポートによって評価する。

関連URL

<http://www.f.waseda.jp/ssato/>

備考

ジャーナリズムコースと合併で行い、それぞれのコースでの授業の位置づけに配慮する。